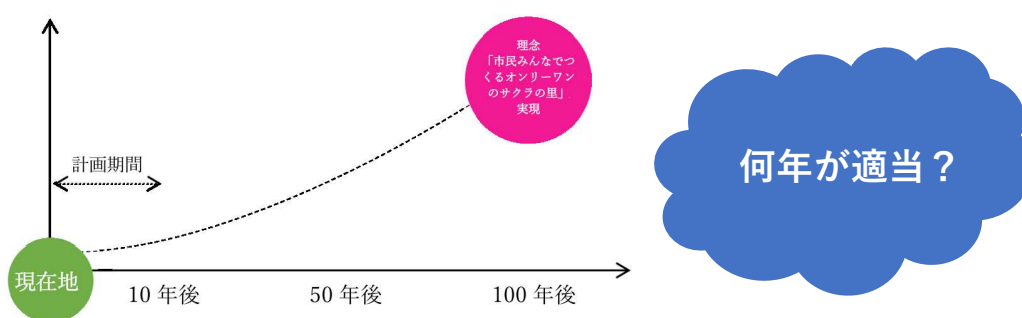


検討事項① ビジョンの計画期間

現案での記述

サクラの生長に要する期間は数十年と長く、このビジョンで掲げる理念や将来像実現のためにも同じく長い期間を要します。そのため、このビジョンでは中長期的な視点でまちづくりを進めていくため、「理念」や「目指す将来像」を掲げつつ、その目標実現のための短期的な取組方針を次項で「戦略」として掲げます。

戦略（取組）は一定の期間で区切り、効果検証したうえで都度改定して進めていく必要があるため、令和7年度から令和16年度までの10年間を計画期間として実施していきます。



検討事項② 重点地区・モデル地区の選定

条件

- ・サクラの名所である
- ・管理主体が明確である
- ・管理主体が積極的に関与でき、地区指定に理解がある
- ・管理主体にサクラ維持管理の財源がある
- ・その他

篠山城跡周辺？
管理者：市

篠山川左岸？
(西紀大橋～川代ダム)
管理者：桜協会

検討事項③ 財源をどうする？

市や県の補助金は限られる。他の財源の確保が必要。

クラウド
ファンディング

会費収入
(桜協会)

事業収入??
(桜協会?)

企業・団体等
からの寄附?

etc....

どうやって
資金を集める？

検討事項④ 所有者を明確化するためには？

桜を保全、活用したい！

老木化して倒れそう、伐採が必要！

↓

所有者、管理者でないと手を出せない

↓

所有者、管理者がだれかわからない

↓

所有者の明確化が必要

どのようにする？

検討事項⑤ 自分事として関わってもらうためには？

誰が実施する？

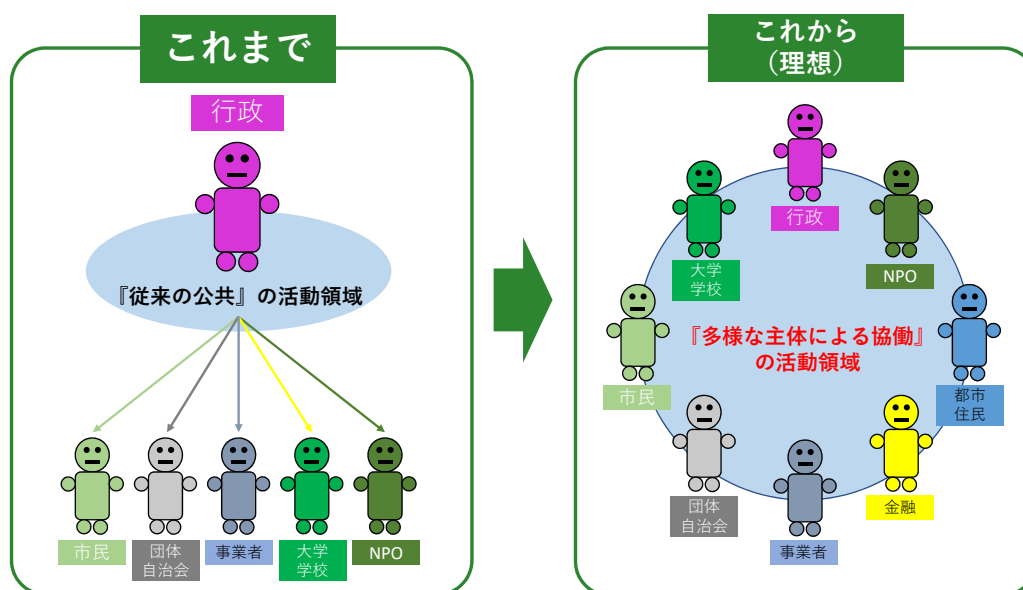
行政？ 市 県 国

市民？ 地域住民 都市住民 外国人 etc....

団体？ 自治会 まち協 桜協会 観光協会 事業所 etc....

検討事項⑤ 自分事として関わってもらうためには？

活動を持続可能なものとするためには？



※第2次丹波篠山市環境基本計画で掲げる「協働を基本とした実施体制」を参考に作成

検討事項⑤ 自分事として関わってもらうためには？

自分事として関わってもらうためには？

報酬・お得

社会的評価

危機感

参加しやすい

etc....

何が必要？

検討事項⑥ 各取組の実施主体は？

現案「3 戦略（将来像実現に向けた取組）」

【取組方針①-1】適地適桜

- ・地域にあったサクラの植樹
- ・適切な植え方(土壌・間隔など)の実践
- ・必要に応じた更新(寿命サクラの処理、新しいサクラの植樹など)
- ・苗木の育成

内容(例)	実施主体
多様な桜の計画的な植樹	
状況に応じた伐採の必要性の理解浸透	
地域の名桜の繁殖、育成	



各取組は
誰が実施する？